



PRESS RELEASE

報道関係各位

2019年11月20日
アディダス ジャパン株式会社

大会初、復興の象徴である「夢アリーナたかた」を活用 1024名のランナーが復興が進む市内を疾走 「復活の道しるべ 2019 陸前高田 応援マラソン」開催



アディダス ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：羽柴 慶彦）が特別協賛企業としてサポートするマラソン大会「復活の道しるべ 陸前高田 応援マラソン 2019」が、11月17日（日）に開催され、ゲストを含む1024名のランナーが参加。遠方では沖縄県からもランナーが駆けつけました。

第5回をむかえる本年は、2018年に完成した新たなスポーツ施設「夢アリーナたかた」を起点・終点に、陸前高田駅周辺の市街地を走るコースが初めて実現した他、「夢アリーナたかた」を活用し、応援ゲストである渡邊拓馬選手（元バスケットボール日本代表・現3x3バスケットボール選手）によるミニバスケットボールクリニックや真壁伸弥選手（元ラグビー日本代表）によるラグビー講座が行われるなど、マラソンのみに留まらないスポーツイベントとして、新たな試みが行われました。開会式ではNPO法人陸前高田市体育協会今野廣悦会長が「今年のマラソンは新しい市街地コースとなりました。皆様それぞれの復興への思いを胸に、被災地の今を踏みしめてください。」と挨拶され、風が吹きつつもよく晴れた秋の空の下で多くのランナーが復興が進む市内を力強く駆け抜けました。

アディダス ジャパンは、引き続き陸前高田 応援マラソンを全面的にサポートしていくことで、全国の参加ランナーが陸前高田市民と交流し、復興を願う場を作り上げていきたいと考えています。

■大会応援ゲストとして、元バスケットボール日本代表 渡邊 拓馬選手と元ラグビー日本代表 真壁 伸弥さんが参加

今年の大会では、バスケットボールを通して多くの
人々に勇気と感動を与え続けた元バスケットボール日
本代表の渡邊拓馬選手と、大会参加ランナー全員に飲
料をご提供いただいたサントリーサンゴリアスのご協
力の下、2015年ラグビーワールドカップに日本代表
として出場した真壁伸弥選手に応援ゲストとして参加
していただきました。お二人にスターターや表彰式の
プレゼンターを務めていただくとともに、真壁さんは



エンジョイランの部でランナーとして疾走。多くの一般ランナーとともに市内を駆け抜けました。また「夢アリーナたかた」内では渡邊選手によるミニバスケットボールクリニックと真壁選手によるラグビー体験講座が行われ、小学生を中心にのべ80人が参加。バスケットボールをドリブルしながら鬼ごっこしたり、初めて触れるラグビーボールでパスを練習したりと両選手とのふれあいを楽しみました。



■「陸前高田 応援マラソン大会」応援のループ

本大会の大切なキーワードの一つが「応援のループ」。
陸前高田市への応援メッセージを背面ナンバーカードに
記入して走るランナーを、沿道から市民が応援すること
で、復興を願う気持ちを共有していました。





PRESS RELEASE

■【ご参考】アディダス ジャパン株式会社のサポート概要

- ・企画プランニングの協力、大会の運営サポート
- ・運営費の一部を支援
- ・参加賞、スタッフユニフォーム、抽選商品の提供
- ・スポーツ体験などの大会コンテンツの提供

■【ご参考】アディダス ジャパン株式会社と陸前高田市のこれまでの取り組み

- 2012年7月 スポーツ指導者育成のため講習会「adidas Sports Academy」を開始（以降毎年開催）
- 2012年11月 フットボール教室「クーバー・コーチング」を開始（以降毎年開催）
- 2013年2月 陸前高田市の小中学校で「adidas ランニング教室」を開催
- 2013年8月 陸前高田市立第一中学校サッカー部をドイツ本社に招待
- 2014年5月 香川真司選手の陸前高田市訪問をエスコート
- 2014年6月 2014 FIFA ワールドカップ ブラジル™ パブリックビューイングを開催
- 2015年11月 特別協賛企業として「陸前高田 応援マラソン大会」の新設に貢献
- 2016年4月 運動スポーツ公園 建設費の助成金として 1,500 万円を寄付
- 2017年9月 「陸前高田まるごと運動会」に従業員チームで参加
- 2018年6月 2018 FIFA ワールドカップ ロシアパブリックビューイング in 陸前高田に特別協賛
- 2018年7月 近隣の少年サッカー団 14 チームによる大会「松原カップ」に協賛